

## 「雑かみ」も大事な資源です！

可燃ごみの中には、たくさんの紙類が含まれています。これらの紙のほとんどが「雑かみ」として分別できるものです。

家庭から排出する「雑かみ」を分別すれば、可燃ごみの減量にもつながりますよ。

雑かみとは・・・

広告・チラシ・包装紙・割り箸の紙・ティッシュ

ペーパーの箱・お菓子の箱・封筒などです。



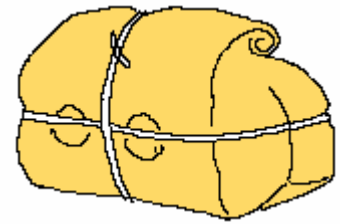
### 「雑かみ」の簡単な分け方と出し方



紙袋を用意します。  
ごみ箱の横などにぶら下げておくと、分別がしやすいです。  
(持ち手がビニールの場合は、はずして下さい。)



紙袋に「雑かみ」を入れます。



紙袋がいっぱいになったら、紙が飛び散らないように袋を閉じ、ヒモで十字にしぼる。  
「雑誌・雑かみ」の収集日に出す。

#### 注意事項

- 1 窓付き封筒は、窓のビニール部分を取り外してください。
- 2 ビニールコート紙・紙皿（紙コップなど）・写真・油紙・感熱紙・複写用紙・カーボン紙・ノーカーボン紙・防水加工紙・汚れた紙などは、リサイクルできませんので、可燃ごみとして出してください。（金貼り・銀貼り・線香及び化粧品の箱を含む）
- 3 紙袋も、2に該当する袋は使用できません。
- 4 紙袋を閉じるときに、クラフトテープやガムテープ類を使用しないでください。
- 5 紙袋が閉じていても、ヒモでしばってない場合は収集いたしません。
- 6 収集する際に確認し、リサイクルできない物が混入していた場合は、収集いたしません。
- 7 裁断された紙を入れる場合は、リサイクルできる物のみとし、収集の際に混入が確認された場合は収集いたしません。
- 8 小さい箱などでも以下のような断面のものは、ダンボールとなりますのでご注意ください。



問合せ：矢板市市民福祉部環境課

43 - 6755

～裏面もあります～

# 資源物の回収にご協力を！

## 古紙類の出し方

「新聞」・「ダンボール」・「雑誌」・「牛乳パック」・「雑かみ」の5種類に分けて、必ずひもで十文字にしばり、それぞれの収集日にステーションへ出してください。



新聞紙は新聞紙だけでしばり、広告とは一緒にしないでください。

袋などに入れて出さないでください。

ティッシュペーパーやお菓子の箱などのビニール部分ははずして出してください。

牛乳パックは（パックの内側が白いもの）水洗いし、切り開いて乾かしてから出してください。

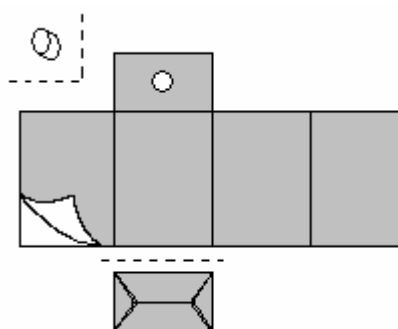
## ごみ減量にもうひと工夫！（晩酌している方必見）

最近、お酒や焼酎などが紙パックに入って販売されているものが増えました。パックの外側には「紙パック」の表示があるものの、中はアルミコート（銀貼り）がされているため、可燃ごみとして処分していましたが、学校で子どもたちが牛乳パックの内側のビニールコートをはがしているのを思い出しました。

実際にやってみたところ、きれいにアルミコートをはがすことができました。

きれいにはがすことができると、何となく気持ちいいものですよ！

きれいにはがした紙パックは「雑かみ」として排出してください。



パックを開く  
水洗いする  
底の部分を切り取る  
端からアルミコート  
部分をきれいにとる  
注ぎ口をはずす  
乾かして「雑かみ」へ

お酒や焼酎以外にもジュース類でもはがせますよ。

ジュース類はパックの作りが薄いのでご注意を！

- 1 アルミコート部分は可燃ごみへ。
- 2 アルミコートをはがすと注ぎ口も取れるものもあります。